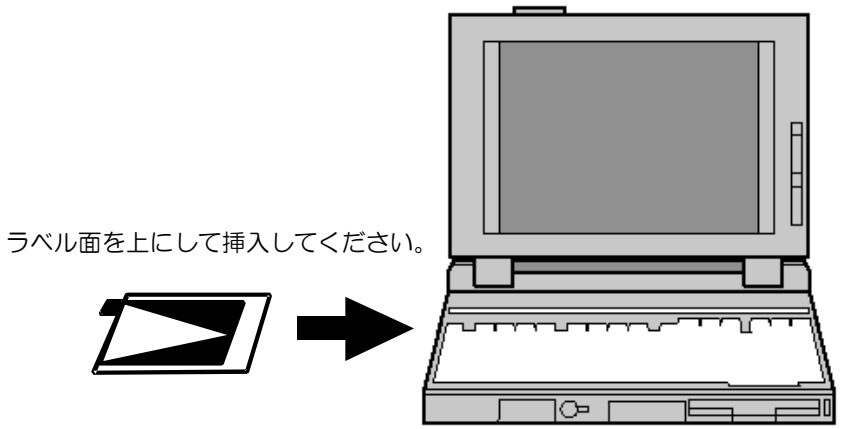


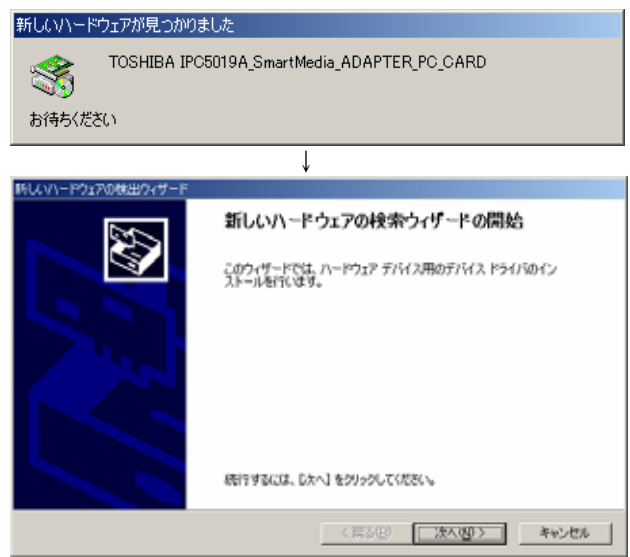
第1章 ドライバソフトウェアのインストール (Windows 2000)

パソコンの電源をONにして、Windows2000を起動してください。
 本製品をパソコンのPCカードスロットにゆっくりと奥まで確実に挿入してください。
 ※この時、本製品にスマートメディアが挿入されていなくても構いません。



1 - 1. Windows 2000でのインストール

1. [新しいハードウェアが見つかりました]画面が表示され、[新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]画面が表示されます。[次へ]をクリックしてください。

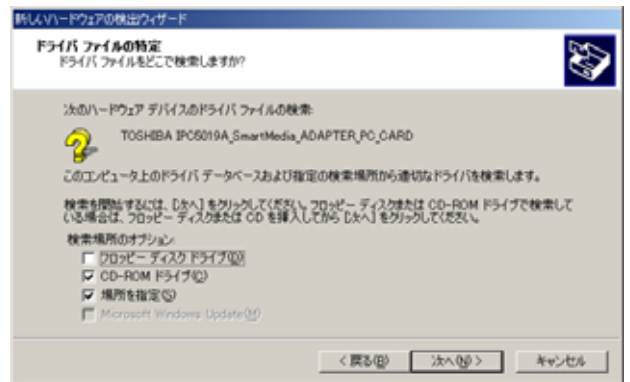


2. 本製品に添付されているドライバソフトウェアディスク (フロッピーディスク) をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入してください。

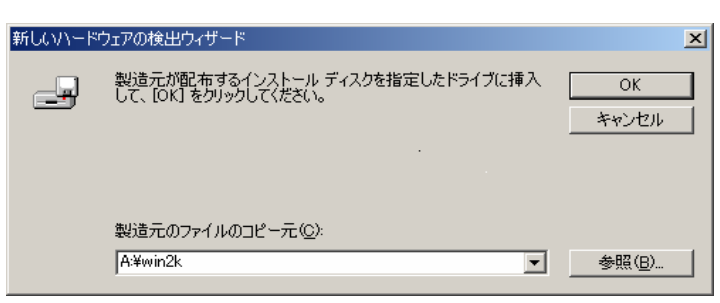
3. [ハードウェア デバイス ドライバのインストール]画面が表示されます。[デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)]が選択されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



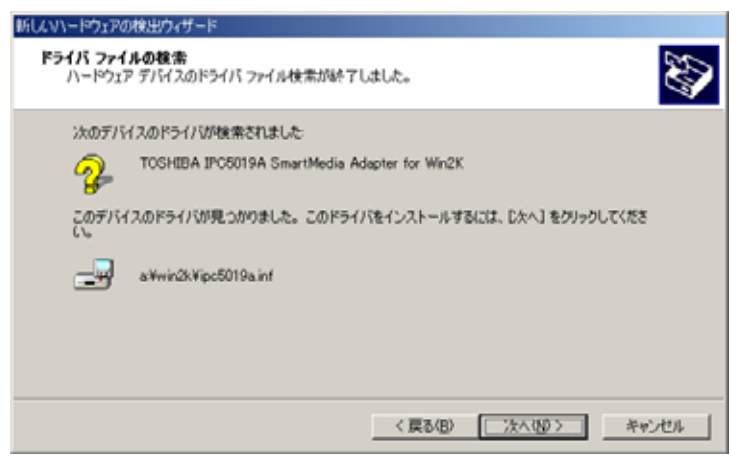
4. [ドライバ ファイルの特定]画面が表示されます。[場所を指定]のチェックボックスにチェックされていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



5. [新しいハードウェアの検出ウィザード]画面が表示されます。[製造元のファイルのコピー元]欄で、"A:\win2k"と入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。



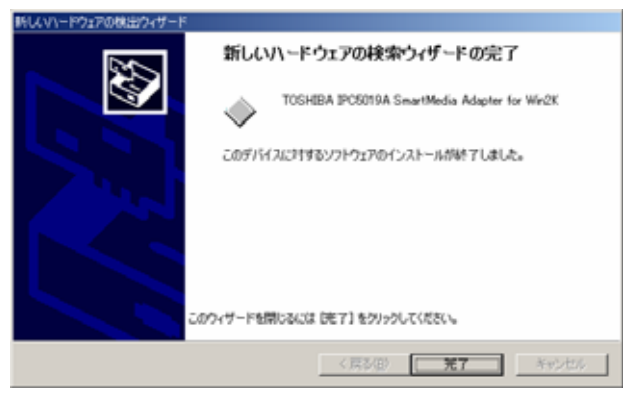
6. ドライバファイルを検索し、[ドライバファイルの検索]画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



7. [デジタル署名が見つかりませんでした]画面が表示されますので、「はい」をクリックしてください。コピーを開始します。



8. コピー終了後、[新しいハードウェアの検索ウィザードの完了]画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



以上でインストールの終了です。

1 - 2. インストールの完了

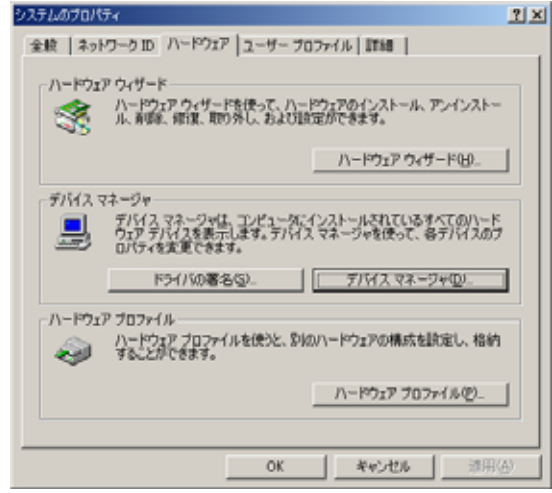
インストールが完了したら、ドライバソフトウェアディスクをパソコンのフロッピーディスクドライブから取り出しておいてください。
 (ドライバソフトウェアディスクおよび保証書は、大切に保管してください。)

本製品をパソコンのPCカードスロットに挿入しても、新しいハードウェアの検出画面やデバイスドライバウィザードの画面が表示されない場合、PCカードスロットが使用可能になっていない可能性があります。
 「第5章 トラブルシューティング」およびパソコン、PC カードドライブのマニュアルを参照してPCMCIA ソケットを使用可能にしてください。

1 - 3. インストール終了後の確認

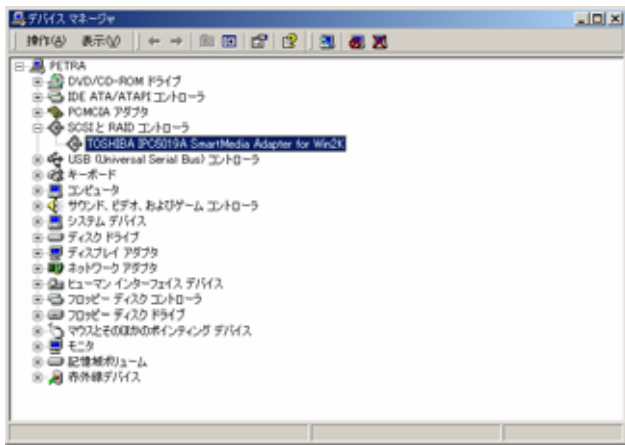
ここではWindows 2000で正常に認識されていることの確認方法を説明します。正しく表示されていれば、本製品に接続したドライブが認識されます。確認については、Windowsのマイコンピュータやエクスプローラなどを使用してください。

- 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックし、「システム」をダブルクリックしてください。
- [システムのプロパティ]画面の「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。



- 「SCSI と RAID コントローラ」をダブルクリックしてください。次の項目が表示(登録)されていることを確認してください。また、先頭に「!」マークが付いていないことも確認してください。

TOSHIBA IPC5019A SmartMedia Adapter for Win2K



第2章 本製品の取りはずし方

本製品をPC カードスロットから取りはずす際には、以下の手順に従って操作してください。また、本製品のパソコン本体からの取りはずしについてはパソコン本体の取扱説明書も合わせて参照してください。

(参照) 『パソコン本体の取扱説明書』

ご注意 本製品の使用終了は必ず行ってください。使用終了せずに本製品を取りはずすとシステムが致命的影響を受ける場合があります。

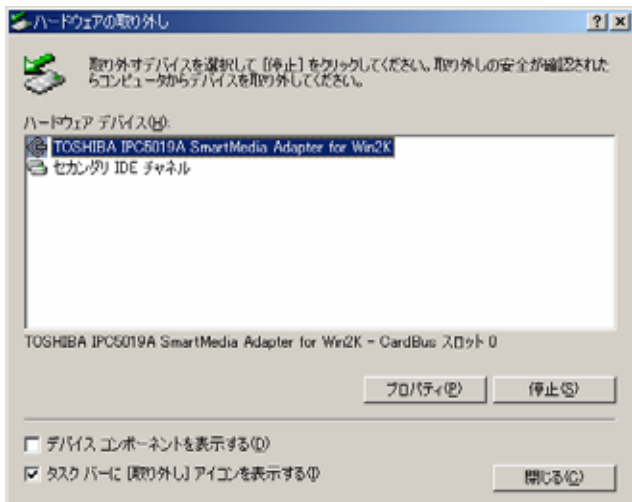
本製品をアプリケーションやシステムで使用していないことを確認してから取りはずしを行ってください。

2 - 1. 取りはずし方法

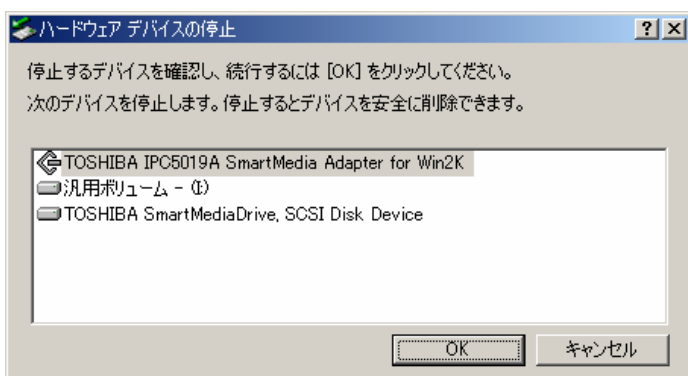
- タスクバーのPC カードのアイコンをダブルクリックしてください。



- [ハードウェアの取り外し]画面が表示されます。[TOSHIBA IPC5019A SmartMedia Adapter for Win2K]を選択し、[停止]ボタンをクリックしてください。



- [ハードウェアデバイスの停止]画面が表示されます。[TOSHIBA IPC5019A SmartMedia Adapter for Win2K]を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。



- 次の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。



- [ハードウェアの取り外し]画面に戻ります。[閉じる]ボタンをクリックしてください。

ご注意 「このデバイスは取りはずせません」というエラーメッセージが表示された場合は、使用中のアプリケーションをすべて終了した後に再度実行してください。それでもエラーメッセージが表示される場合は、Windows 2000 を終了した後に、本製品を取り出してください。

- 本製品が取り付けられているパソコン本体のイジェクトボタンを押してください。カードが少し出てきます。

- カードをしっかりとつかみ、引き抜いてください。

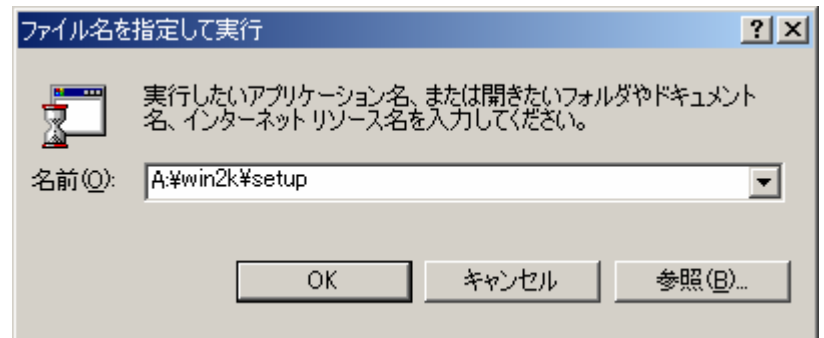
ご注意 本製品の使用終了は必ず行ってください。使用終了せずに本製品を取りはずすとシステムが致命的影響を受ける場合があります。

第3章 ユーティリティについて

3 - 1. ユーティリティのインストール

本製品に添付されているドライバソフトウェアディスク(フロッピーディスク)をパソコンのフロッピーディスクドライブに挿入してください。

- [スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックしてください。[ファイル名を指定して実行]画面が表示されます。



- [名前]の欄で、「A:\win2k\setup」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

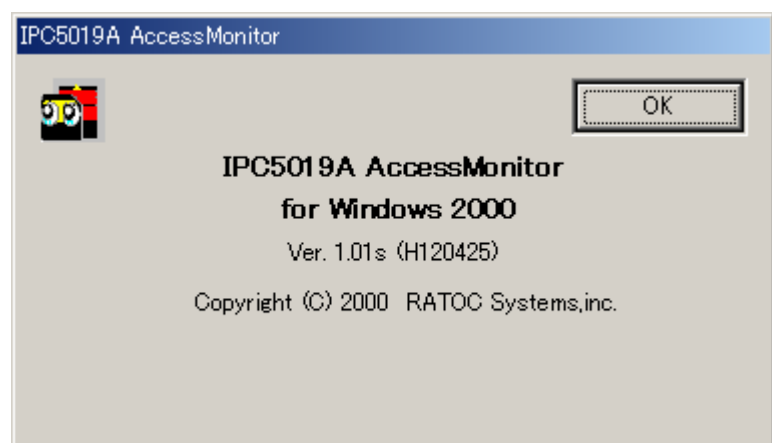
3 - 2. IPC5019A インジケータの表示

本製品をパソコンの PC カードスロットに挿入すると、タスクバーに「IPC5019A インジケータ」が表示されます。スマートメディアを挿抜した場合、「IPC5019A インジケータ」を右クリックすることで情報を更新できます。



3 - 3. アダプターの状態・メディアの状態

「IPC5019A インジケータ」をダブルクリックすると、以下の画面が表示されます。内容を確認のうえ、「OK」ボタンをクリックしてください。



ご注意 スマートメディアへのアクセスが一定時間行われなかった場合、スマートメディアへの電源をOFFにするため、電源の表示が「電源オフ」となります。

3 - 4. アクセス時のインジケータの表示

スマートメディアへのアクセス中は、IPC5019A インジケータのLED(目の部分)が点滅します。読み込み時は緑色、書き込み時は赤色に点滅します。

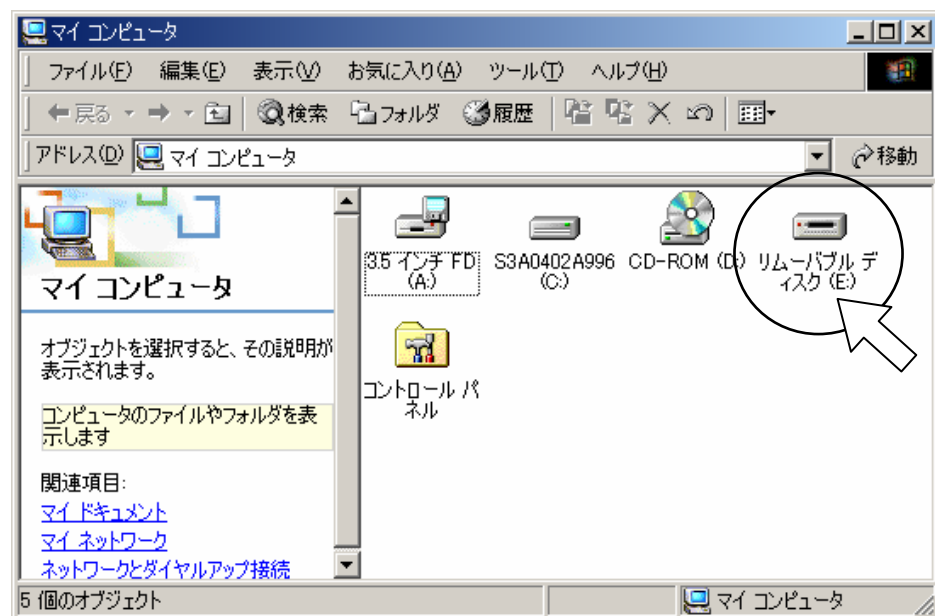
ご注意 スマートメディアへのアクセス中(読み込みや書き込み、コピーを行っている時)は、本製品やスマートメディアを取り外さないでください。データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

第4章 データファイルの取り扱い方法

4-1. マイコンピュータ・エクスプローラ

Windows 2000 の[マイコンピュータ]や[エクスプローラ]等のファイル操作ユーティリティソフトで、通常のファイルと同様に扱うことができます。(マイコンピュータやエクスプローラの操作方法については Windows のマニュアル等をご覧ください。)
また、その他アプリケーションソフトにおいても、本製品に割り当てられたドライブ名を指定することで、通常のファイルと同様に読み込みや保存ができます。

<マイコンピュータの表示例>



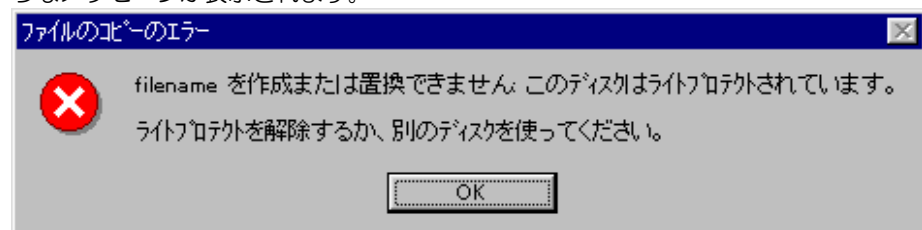
本製品は、[マイコンピュータ]や[エクスプローラ]に[リムーバブルディスク]と表示されています。上の図の場合、E ドライブに割り当てられています。

<参照> 本製品に割り当てられたドライブ名が分からない場合は、「第3章 ユーティリティについて」を参照してドライブ名を確認してください。

4-2. ライトプロテクト(書き込み禁止)

スマートメディアのデータファイルを保護(書き込みや消去、フォーマットを禁止)するためには、スマートメディアにライトプロテクトシールを貼り付けます。(詳細は、スマートメディアのマニュアル等を参照してください。)

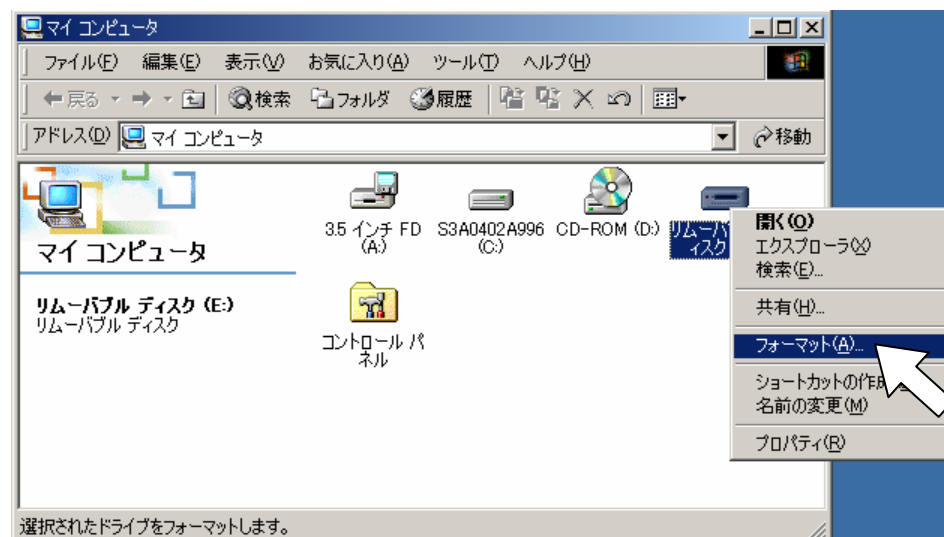
スマートメディアがライトプロテクトされている場合、書き込みを行おうとすると次のようなメッセージが表示されます。



(アプリケーションによってメッセージの内容は異なります。)

4-3. スマートメディアのフォーマット

[マイコンピュータ]を開き、[リムーバブルディスク]アイコンを選択します。右クリックで[フォーマット]を選択してください。
(参照) フォーマットに関する詳細は、Windows のヘルプやマニュアルをご覧ください。



ご注意 スマートメディアのフォーマットは、スマートメディア内に必要なデータがないことを確認のうえ、行ってください。フォーマットを行うとデータはすべて消去されます。
デジタルカメラでスマートメディアをご使用の際、再度デジタルカメラでフォーマットを行う必要がある場合があります。デジタルカメラの説明書をよくご確認のうえ、フォーマットを行ってください。

第5章 トラブルシューティング

5-1. 本製品が認識されない

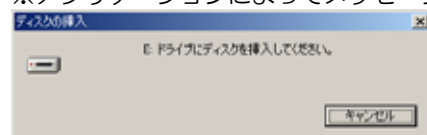
<原因> PC カードスロットが使用可能になっていない。
<対処> [コントロールパネル]の[システム]をダブルクリックし、[システム]の[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックしてください。[PCMCIA アダプタ]にある[Toshiba ToPIC100 CardBus Controller]をダブルクリックしてください。[Toshiba ToPIC100 CardBus Controller のプロパティ]画面が表示されます。



[デバイスの使用状況(D)]欄で、 ボタンをクリックし、[このデバイスを使う(有効)]を選択してください。

5-2. スマートメディアにアクセスできない

スマートメディアが正しく挿入されていない場合、本製品のユーティリティを起動(タスクバー上の「IPC5019Aインジケータ」をダブルクリック)すると、メディアの状態に「メディアなし」と表示されます。
また、アクセスしようとする「デバイスの準備ができていません」「使用できません」等のメッセージが表示されます。
※アプリケーションによってメッセージの内容は異なります。



(本製品が E ドライブに割り当てられている場合)

<原因> スマートメディアが正しく挿入されていない。
<対処> スマートメディアが正しい向きに、奥まで確実に挿入されているかどうか確認してください。
(参照) IPC5019A 取扱説明書 第3章 3-1.スマートメディアの入れ方

5-3. 書き込みや消去、フォーマットができない

<原因> スマートメディアがライトプロテクトされている。
<対処> スマートメディアにライトプロテクトシールが貼り付けられていないかどうか確認してください。(参照) 第4章 4-2.ライトプロテクト